



令和5年度

大寄小学校グランドデザイン



- ◇ 真剣に学び、明るいあいさつ、思いやりにあふれる学校
- ◇ こころ豊かで熱い情熱と使命感をもった教職員のいる学校
- ◇ 花と緑にあふれ、安心安全できれいな学校

学校のすがた

深谷の子「6つの誓い」の実現

- ・夢と目標をもち、「かたちとなかみ」をつくることができる児童
- ・真剣に学び考え、最後までがんばりぬく児童
- ・仲良く遊び、友だちを大切にする児童
- ・「ありがとう」や「はい」をしっかり言える児童
- ・運動に親しみ、こころと体を鍛える児童

児童のすがた

- ・「チーム大寄」の一員として「かたちとなかみ」をつくる教師
- ・児童、保護者、地域、同僚から信頼される教師
- ・一人一人のよさを伸ばし、「自信」をつける教師
- ・「教師は授業で勝負」、児童に学力をつける教師
- ・進んで研修や研究に励み、常に学び続ける教師
- ・同僚の動きを感じ、協働・協力する教師

教師のすがた

【学校教育目標】

- よく考える子
- 思いやりのある子
- がんばりぬく子



めざす学校

夢と目標を持ち、笑顔あふれる大寄小学校

学校経営方針

子どもに「自信」・保護者に「安心」・地域に「信頼」

- ① 知、徳、体のバランスのとれた全人的な児童の育成に努める。
- ② わかり・楽しい授業の実践に努める。
- ③ 教師としての責任感をもち、常に自ら資質向上に努める。
- ④ 全ての子どもたちの姿を通して、安心と信頼を得られる学校づくりに努める。
- ⑤ 開かれた学校、地域とともにある学校づくりに努める。

法令、県・市の計画

- ◇ 日本国憲法、教育基本法、学校教育法 学習指導要領 県教育課程編成要領
- ◇ 埼玉県教育振興基本計画(第3期) ー豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育ー
- ◇ 深谷市教育振興基本計画 立志と忠恕の深谷市教育プラン6つの誓い



深谷中・南中学校区のきまり

「6つのあたりまえ」の徹底

- あたりまえのことをあたりまえに
- ・あいさつや返事をします
 - ・腰骨を立てます
 - ・毎日学習をします
 - ・朝ごはんをしっかり食べます
 - ・脱いだくつをそろえます
 - ・正しく鉛筆がもてます



学校研究課題

自ら学ぶ子の育成

～関わり合いながら学ぶ授業づくり(算数科)～



学校教育目標具現化のための重点・努力点「かたちとなかみ」を整え、学びの土台をつくります

- ◇あいさつ・返事
- ◇わかる・のぼす授業
- ◇感動ある学校生活
- ◇体力向上
- ◇6つの誓いの日
- ◇保護者地域とともに(大寄小独自の教育活動)



よく考える子

○わかり・楽しい授業を実践します

- ・学習規律の確立と学習意欲の喚起(姿勢・正しい鉛筆の持ちかた)
- ・児童がわかる喜び、学びの楽しさを実感することで「自信」を与える授業の充実
- ・協働的な学習を取り入れ、自ら考える主体的な学習態度の育成
- ・既習事項を生かすなど反復学習を徹底し、基礎基本の確実な定着
- ・ITや少人数学習の指導方法の工夫改善を通じた学力の向上
- ・個に応じた指導・支援の徹底、家庭と協力した家庭学習の習慣化(毎日学習)



・学習意欲と理解を高めるためのICTを活用した授業実践

- 「渋沢spirit inふかや GIGAスクール」の充実を図ります
- ・学習を支える一つのツールとしてタブレットの積極的な活用
- ・授業等における効果的な活用に向けた研修の充実
- ・情報モラル教育の計画的な実施と充実



○総合的な学習の時間を充実します

- ・探究的な学習、ふるさと教育の充実

○図書館教育を充実します

- ・学校司書と連携し読書に親しむ活動の推進
- ・読書月間を充実

1年～3年20冊 4年～6年10冊800ページ

思いやりのある子

○学級経営を充実します

- ・「あいさつ」「返事」ができる児童の育成
- ・一人一人の児童に役割を持たせ、周りから認められる経験を意図的に増やし、学級の中での満足感を高め、「自信」を与える学級経営
- ・いじめは絶対に許さないという強い信念をもち、早期発見、早期解決見逃しゼロ、積極的な認知と迅速な対応

○感動ある学校生活をつくります

- ・特別活動の充実を図り、児童主体の活動場面の充実
- ・公民館や地域と連携した大寄独自の体験活動の充実
- ・全教育活動を通じての道徳教育の充実



○生徒指導・教育相談を充実します

- ・生活習慣の基本となるあいさつ、返事を徹底し、「あたりまえのこと」をあたりまえにできる「かたち」の育成
- ・教職員の児童一人一人への関わりの強さ、家庭・地域との関わりの強さを生かし、児童理解に基づいた生徒指導の充実

○人権教育を推進します

- ・思いやり、命の大切さについて考える人権旬間の設定
- ・教師が常に人権感覚を磨き、差別や偏見に対する不合理さに気づき、差別をしない、させない態度の育成



○特別支援教育を推進します

- ・特別支援教育への理解を深め、個々の教育的ニーズに応じた教育を推進

がんばりぬく子

○生きる力を育成します

- ・様々な体験を通して、やればできるという自信につなげ、困難を乗り越えるための「がんばりぬく力」の育成
- ・「なかみ」は気持ちを入れ、がんばりぬくことの大切さを理解させ、達成感を味わわせる教育活動の推進
- ・大寄地区独自の体験活動を大切に、働くことの意義や友だちとの協力を通しての豊かな人間性の育成



○体力・健康教育を推進します

- ・外遊びや業間等運動を充実と全体の体力向上(新体力テストA+B70%以上)
- ・自らの健康に関心をもち、積極的に健康増進に努める児童の育成(カリエスフリー50%バランスよい朝食60%)

○安全教育を推進します

- ・健康で安全な生活をしていくための資質・能力の育成(危険を回避行動、4つの避難訓練)
- ・安心安全への危機管理の徹底



保護者

職員

地域

で育てる大寄の子

学校評価(自己評価・学校関係者評価)